



**WDIAI**

Women Dental Academy for Implantology

「集い、学び、女性臨床家たちをつなぐ」

## WDIAI 第 8 回定例会

抄録/講演プログラム

◎日時:2020年2月2日(日) 10:00~16:30

◎会場:ストロマン・ジャパン東京本社

時間 (ラップ)	演題・演者 (敬称略)	
10:00-10:05	開会の挨拶	青柳恵子
10:05-10:20 (15)	オープニング	田中道子 (WDAI会長)
10:20-10:40 (20)	初めてのインプラント治療	鴨居愛子
10:40-11:00 (20)	デジタルワークフローを活用したガイド手術	眞弓佳代子
11:00-11:15 (15)	休憩	
11:15-12:15 (60)	なるほどわかった！コンピューター支援インプラント手術	山口葉子
12:15-13:15 (60)	昼食	
12:20-12:30 (10)	ランチョンセミナー：ITI学会について	柳井智恵
13:15-14:45 (90)	口腔内スキャナーは歯科医療システムを変える	野本秀材
14:45-15:00 (15)	休憩	
15:00-15:20 (20)	アライナー矯正について	添島絵美
15:20-15:40 (20)	マウスピース矯正	太田ゆか 木村薫子
15:40-16:00 (20)	4層マルチレイヤードジルコニアディスクの審美性	新山展代
16:00-16:15 (15)	WDAI活動の紹介 次回定例会のご案内	小林真理子 山口葉子
16:15-16:20	閉会の挨拶	青柳恵子
16:20-16:30	全員での写真撮影 終了	
16:45	懇親会	

※ プログラムは変更になる場合もございます。予めご了承ください。

※ お手洗いは6階の他、1階、2階にもございます。

# WDAI 会長ご挨拶

## 「第8回WDAI 定例会によせて」

山頂に立てば、そこにあるのは達成感ではなく、次の頂きへの挑戦です。

歯科医療従事者として、プロフェッショナルであるということは、常に自分を磨くことです。

WDAI は、挑戦し続ける皆様に、自分磨きが出来ますようデンタルインプラントを中心とした歯科コンテンツ、最新歯科情報などをサポートしてまいります。

さて今回は、デジタルワークフローとインプラント治療を臨床で素晴らしい形で融合しております野本秀材先生、山口葉子先生にご講演頂きます。皆様の施設にぜひそのヒントをお持ち帰り下さい。

さらに会員発表として6名の歯科医師、歯科衛生士、歯科技工士より発表があります。

聴講、応援だけではなく、次回には皆様の中よりの発表を待っています。

WDAI のWはWomen = 女性のWです。

しかしながら、World = 世界のWとして捉えていただく時が来ているのかも知れません。グローバルという地勢的な世界で活躍してゆく女性歯科従事者もますます増えていくことでしょう。

さらに、皆様の中にある「挑戦という世界」のWorldなのかもしれません。

本日の定例会が、皆様の世界が少しでも広がる会となるよう祈念しております。

WDAI 会長



田中 道子

Tanaka Michiko

歯科医師

医療法人社団道永会

田中歯科鎌倉(神奈川県)

### 【所属学会、団体、資格等】

- 日本口腔インプラント学会
- 日本歯周病学会
- ITI Fellow
- デンタルコンセプト 21 理事
- Clinical Research Group
- WDAI 会長

# 実行委員長ご挨拶

## 「歯科治療のイノベーション(技術革新)」

第 8 回定例会テーマを決める際に「歯科治療のイノベーション(技術革新)」が最初に浮かびました。ここ数年、デジタル化が急速に進み、術前の診査・診断、治療計画、手術支援、補綴物作製といった一連のワークフローにデジタルが積極的に利用されるようになったからです。

私たちは患者さんに安心・安全な医療を提供するために、常日頃から確かな臨床スキル(技能)の習得に励み、より質の高い医療を提供したいと願っています。

そのため当会も女性歯科臨床家たちが集い、共に学び、今後更に発展を続けるよう活動しております。今日は新たに会長に就任されました田中道子先生から、歯科臨床の次世代を担う皆様へ最初にお話があります。

日本の社会で働き方改革が課題になっています。ではなぜ今、私達は働き方改革に取り組まなくてはいけないのでしょうか？労働環境を改善するため、政府が提唱している「働き方改革」その背景には、労働力人口の減少や長時間労働による健康被害、出産・育児・介護による働き方の制限など、身近な問題が挙げられます。長時間労働であるのに生産性が上がらない・・・、という負のスパイラルに陥らないように改善し、時間あたりの生産性をいかに高めていかに尽きるでしょう。“ムダ”な時間と業務を削減し、質の高い働き方がこれからは重要で、そこに IT 活用が大きな役割を果たします。

今回、デジタル歯科のエキスパートで多くの臨床経験をお持ちの野本秀材先生を特別講演にお迎えし、口腔内スキャナーの魅力をお伝えいただきます。歯科技工士の資格も取得されている野本秀材先生は、歯科医院と歯科技工所での情報共有についてもお立場から症例を交えてお話していただけたと思います。質の高い歯科医療を提供され、丁寧な説明で患者さんとの信頼関係を構築されている先生から多くの学びが得られます。私自身も口腔内スキャナー(3Shape 社製、TRIOS3®)を昨年臨床で活用していますが、インプラント埋入用のサージカルガイドや上部構造物の適合精度に正直感動しています。これからの時代は導入の有無に関わらず、加速的に進むデジタルから目を離すことができません。今年 1 月、日本語版が刊行された ITI Treatment Guide 第 11 巻では、インプラント歯学におけるデジタル手法が取り上げられ、まさに時代の流れを感じます。

教育講演では、インプラント埋入手術に使用する支援ツールの解像度に関しても研究されている大学病院勤務のお立場で、WDAI 理事の山口葉子先生にインプラント手術の精確性について文献も交えてご講演いただきます。

会員発表では 5 名の歯科医師、歯科衛生士、歯科技工士の方々から日頃の臨床や研究成果をご発表していただきます。インプラント埋入前に口腔内の菌叢を改善して臨まれた鴨居愛子先生、デジタルを活用してインプラント手術をされた眞弓佳代子先生、透明で目立たないマウスピース型の歯列矯正(クリアコレクト)についての適応やクリニックでの取り組みについてもご発表いただける添島絵美先生、マウスピース矯正での歯科衛生士の役割について興味深い内容をご発表の太田ゆか先生、木村薫子先生、ジルコニアディスクについて Sakura ジルコニアディスクも含めたマテリアル特性と技工作業について新山展代先生にお話しいただきます。

これからも様々なお立場から経験と知識および新しい情報を発信し、会員同士が意見を交えて交流がより深まるように願っております。

最後に、WDAI 定例会の実行委員長として、この様な素晴らしい大会に携わる機会を頂戴し、リードチームの先生方、関係各所に御礼申し上げます。皆様にとって有意義な一日となり、明日の臨床へ繋がりますよう祈念いたします。



青柳 恵子

Aoyagi Keiko

歯科医師  
医療法人社団弘仁会  
鴨居歯科医院(長野)

### 【所属学会、団体、資格等】

- WDAI 理事
- 大学院博士課程修了 歯学博士
- 日本歯周病学会 認定医
- 日本口腔インプラント学会 専修医
- 厚生労働省 臨床研修指導医

# 初めてのインプラント治療

- ・口腔内の菌叢を改善してのインプラント埋入
- ・初めてのインプラント埋入
- ・ライフステージと理想の歯科医師像

「インプラント治療は難しそうだし、怖そうだからやらないでおこう。必要な時は、得意な先生にお願いしよう！」と思っていた専業主婦時代。出産、育児のブランクを経て仕事に復帰するも、新しい勤務先は、女性歯科医師達が、当たり前のようにインプラント埋入をしている世界だった。

インプラントの年間コースを受講するも、自分がインプラント埋入をする姿は想像できず、義歯のリベースに楽しみを見出し始める日々を過ごしていた。そんなある日、義歯治療により信頼関係が生まれた患者さんからご要望があり、院長が背中を押してくださり、インプラント治療のチャンスをいただいた。

細菌検査を併用したリスク診断を行い、口腔内の菌層を改善し、サージカルガイドを使用して臨んだ初めてのインプラント治療について発表したい。

## 会員発表



鴨居 愛子

Kamoi Aiko

歯科医師  
医療法人社団弘仁会  
鴨居歯科医院(長野県)

### 【経歴】

- 2006年 日本大学歯学部 卒業
- 2006年 日本大学歯学部 附属歯科病院
- 医療法人社団 グリーンデンタルクリニック 勤務
- AQUA 日本橋 DENTAL CLINIC 勤務
- 鴨居歯科医院 勤務

### 【所属学会、団体、資格等】

- 日本口腔インプラント学会
- 日本口腔顔面痛学会
- WDAI 会員

# デジタルワークフローを活用したガイド手術

- ・ガイドットサージェリー
- ・デジタルワークフロー

高齢化が進み、より安全で、より低侵襲な治療が歯科においても求められてきています。

インプラント治療は、他の歯科治療に比べ、その侵襲は大きく、患者・術者の両方に大きな負担のある処置となっています。

昨今、サージカルガイドを用いたガイドットサージェリーを行うことで、フラップレスでの手術が可能となったり、大幅な骨造成が回避できるなど、より安全で、より侵襲の少ないインプラント治療を行うことが可能となってきました。

現在、当院においても、安全にインプラント治療を行うため、また多数の歯科医師が在籍しているために、その治療の質の均一化という目的のため、サージカルガイドを用いたインプラント埋入手術は必須となっています。

当院では、診査・診断から、シュミレーションソフトを用いた治療計画作成、サージカルガイドの作製、その後、光学印象を用いての補綴治療まで、デジタル技術を活用し行っています。

今回はそのデジタルワークフローの一連の流れについて、実際の症例を交えながら発表させていただきます。

## 会員発表



眞弓 佳代子

Mayumi Kayoko

歯科医師

医療法人社団千仁会

インプラントオフィス大通(北海道)

### 【経歴】

- 2014 年 昭和大学歯学部 卒業
- 2014 年 医療法人社団千仁会
- 2019 年北海道大学大学院 歯学研究科 卒業

### 【所属学会、団体、資格等】

- 日本口腔インプラント学会 所属
- Academy of Osseointegration 所属
- 日本歯周病学会 所属
- 日本歯科保存学会 所属
- ITI 所属

WDAI 第 8 回定例会

2020 年 2 月 2 日(日)東京

# なるほどわかった！コンピューター支援インプラント手術

- ・コンピューター支援外科の歩み
- ・コンピューター支援インプラント手術の現状
- ・コンピューター支援手術の将来性

近年、歯科治療へのデジタル技術の導入が進んでいます。特にインプラント治療はデジタル化との相性が良いため、期待が高まっています。簡単に歴史に触れておきますと、1972年にX線CTが開発されたのをきっかけに、1997年に歯科用コーンビームCTとインプラント用診断ソフトが開発され、やがてコンピューター支援によるインプラント手術へと発展してきました。2017年にはインプラント手術用のロボットYomiが米国FDAの認可を受けています。

コンピューター支援のインプラント手術には、静的ナビゲーションと動的ナビゲーションの2つの手法があります。静的ナビゲーションでは、手術前にインプラント体のサイズや位置を決め、顎骨にサージカルガイドを固定してインプラントを埋入します。この手法によるインプラントの残存率は、コンピューター支援によらないフリーハンドの手術と大差ありません。一方、動的ナビゲーションは、車のカーナビのようにインプラントの埋入位置にドリルを誘導するもので、従来のフリーハンドや静的ナビゲーションに比べて精度良く埋入を行えます。また、必要があれば術中にインプラント体のサイズや位置を変更することもできます。どちらのナビゲーション手術も、身体への負担が少ないことはもちろん、上顎洞や下顎管などの解剖学的構造を傷つけることなく安全にインプラント埋入を行えるという利点があります。

昨今、ロボット手術は医学分野に革命をもたらしており、インプラント治療も例外ではありません。コンピューター支援、特にロボットによるインプラント手術はまだ黎明期の段階ですが、この技術はインプラント手術の安全性と精確性をよりいっそう高めるためのフロンティアであることは間違いありません。

インプラント手術におけるコンピューター支援の有用性やこれからの在り方について、皆様とディスカッションできればと思います。

## 教育講演



山口 葉子

Yamaguchi Yoko

## 歯科医師

昭和大学歯学部

インプラント歯科学講座(東京都)

## 【経歴】

- 2001年 鶴見大学歯学部卒業
- 2005年 東京医科歯科大学大学院インプラント学修了
- 2006年 東京医科歯科大学大学インプラント・口腔再生学専攻課程修了
- 2006年 東京医科歯科大学歯学部附属病院インプラント外来医員
- 2012年 昭和大学インプラント歯科学講座助教 現在に至る

## 【所属学会、団体、資格等】

- (公社)日本口腔インプラント学会 専門医・指導医
- (公社)日本顎顔面インプラント学会
- (一社)日本歯科理工学会
- WDAI 理事

WDAI 第8回定例会

2020年2月2日(日)東京



## ITI 学会について

- ・ ITI 学会のベネフィット
- ・ エビデンスを学ぶ
- ・ ITI World Symposium 2020

### ITI のご紹介(ホームページ)

- ※ ITI Section Japan 総合ページ
- ※ ITI 会員入会
- ※ 認定スペシャリスト
- ※ ITI World Symposium 2020 (2/7 までは日本語特設サイトあり)

<https://www.iti-japan.org/>

### ITI 会員申込み

- ※ ITI Section Japan サイト(上述 URL)
- ※ セクション Japan 事務局  
電話 0120 338 755

### ITI World Symposium 2020

- ※ 2020 年 5 月 14 日-16 日
- ※ シンガポール
- ※ 日本語特設サイトでの申込は 2/7 まで(お急ぎ下さい)
- ※ 2/7 以降は、ITI グローバルサイトより申込み



### ランチョンセミナー



柳井 智恵  
Yanai Chie

歯科医師  
日本歯科大学  
口腔インプラント診療科  
(東京都)

### 【経歴】

- 1988 年日本歯科大学卒業
- 2003 年 日本歯科大学口腔外科診療科講師
- 2006 年 スイス・ベルン大学留学
- 2011 年日本歯科大学口腔外科診療科准教授
- 2015 年日本歯科大学口腔インプラント診療科教授
- 2016 年 WDAI 会長
- 2019 年 WDAI 相談役

### 【所属学会、団体、資格等】

- 日本口腔インプラント学会 専門医
- 日本顎顔面インプラント学会 専門医・指導医
- 日本口腔外科学会 専門医・指導医
- 国際口腔顎顔面外科 専門医
- ITI Fellow
- WDAI 前会長

WDAI 第 8 回定例会  
2020 年 2 月 2 日(日)東京



# 口腔内スキャナーは歯科医療システムを変える

- Digital dentistry はどこまで進んでいるのか
- Digital data は多くの付加価値をもたらす
- Intraoral scanner はインプラント治療に最適である

近年、IDS(International Dental Show)で発表される機器に見られるように、世界の歯科医療の技術革新はテクノロジーの進歩により目覚ましい変化を遂げている。

10年前には夢のようなシステムが現在では実現している。一方、日本では最新のテクノロジーを駆使した手法は、治療結果の検証や長期経過が不十分であるために懐疑的に捉われ、導入に消極的である。

2006年頃から日本で認可されたジルコニア修復物は、当初から硬すぎることで批判を受けてきたが、現在では術式が確立され世界の潮流になっている。ジルコニア修復物は著者も2006年当初より導入し、症例数は1000を超え、今後も増加することが予想される。また、10年経過の長期症例も増えており、正しい術式と適応を守ることで患者の高い満足を得るマテリアルになっていることを実感している。

現在、ジルコニア修復物の製作は印象採得で製作された作業模型以降の製作工程においてデジタル化されているが、口腔内の印象採得から作業模型製作までの工程はアナログであるため、その後の工程がデジタル化されても製作上の誤差が生じてくる。その誤差を取り除くのが口腔内スキャナーによる口腔内情報のデータ取り込みである。

当院では2014年より口腔内スキャナーを用いたデジタルワークフローを取り入れている。進化を重ねている最新の口腔内スキャナーの登場は、シームレスなデジタルワークフローの実現を可能にした。

本講演では、今後普及していく口腔内スキャナーを用いたデジタルワークフローについて、臨床例を交えて考察していく共に、デジタル化の付加価値とデジタルディスラプションについて言及したい。



**野本 秀材**  
Nomoto Hideki

歯科医師  
医療法人社団すみれ会  
サクラパーク野本歯科  
(東京都)

## 【経歴】

- 日本大学卒業 歯科医師・歯科技工士
- 1995年 野本歯科医院開院(東京都千代田区)
- 2005年 東京慈恵会医科大学 大学生化学講座 研究員 医学博士
- 2010年 日本口腔インプラント学会学術大会 デンツプライ賞受賞
- 2012年 東京都千代田区 歯科医師会専務理事

## 【所属学会、団体、資格等】

- 日本口腔インプラント学会 専門医・代議員・医療社会保険委員
- 日本歯周病学会 歯周病専門医
- 日本歯科放射線学会 認定医
- 日本歯科医師会 認定産業歯科医
- 公益社団法人 日本歯科先端技術研究所会長

## アライナー矯正について治療

- ・アライナー矯正の適応について
- ・クリアコクトの始め方と症例
- ・当院でのとりくみについて

近年さまざまなアライナー矯正治療システムを目にするようになりました。わたしが一番最初に取り組んだアライナー矯正治療は約10年前になりますが、いろいろな失敗も経験し、アライナー矯正はワイヤー矯正にとって代わるものにはなりえないという結論に達していました。

しかしこの2年ほどで私のそのような考えは覆ることになります。適応症例を見極めれば、患者さんにも術者にもメリットの多いアライナー矯正。決して簡単で魔法のような治療法ではありませんが、きちんとした診断の上であれば、少しだけ矯正へのハードルが低くなるかもしれません。

今回の発表がそのような一助になればと願います。



添島 絵美  
Soejima Emi

歯科医師  
医療法人社団平和会  
添島歯科クリニック・子供歯並びセンター(熊本県)

### 【経歴】

- 1999年 東京歯科大学卒業
- 2005年 添島歯科クリニック勤務
- 2007年 日本矯正歯科学会 認定医
- 2009年 日本アンチエイジング歯科学会 認定医
- 2018年 添島歯科クリニック 小児歯並びセンター

### 【所属学会、団体、資格等】

- 日本矯正歯科学会 認定医
- 日本アンチエイジング歯科学会 理事
- 東京矯正歯科学会
- 赤ちゃん歯科ネットワーク 会員
- WDAI 会員

## マウスピース矯正

- ・マウスピース矯正での歯科衛生士の役割
- ・当法人はフラットな組織

当法人は急成長しております。

1つは 5 年程前までは当法人のマウスピース矯正の症例数は年に数十件程でした。しかしこの 2 年で月に数千件の症例数となりました。クリアコレクトが掲げている痛くない、目立たない、快適である事が患者様に喜ばれ選ばれる理由です、そして何の所属団体もなく資格のない私でも安心して施術が出来る。それはマウスピース矯正はプロフェッショナルなテクニシャンと矯正専門医が作り上げたシミュレーション、緻密な情報と計画をもとに行う事が出来るからです。

当法人が急成長したもう1つの理由、当法人は平等にスタッフが働く事。歯科医療はチームプレイが大切。その為にドクター、歯科技工士、歯科衛生士がお互い敬意を持って働くフラットな組織作りをしております。



太田 ゆか

Ota Yuka

歯科衛生士

医療法人社団友伸会

六本木プラス歯科矯正歯科

(東京都)

【経歴】

- 1999 年 TEETHART
- 2003 年 世田谷区健康づくり課パート
- 2007 年 医療法人社団友伸会パート
- 2014 年 自衛隊中央病院(産休代替)
- 2015 年 医療法人社団友伸会正社員

【所属学会、団体、資格等】

- WDAI 会員



木村 薫子

Kimura Kaoruko

歯科衛生士

医療法人社団友伸会

西池袋歯科クリニック(東京都)

【経歴】

- 2002 年 歯科衛生士免許取得
- 2002-2009 年 都内歯科医院勤務
- 2009 年-医療法人社団友伸会ほりま  
い歯科勤務

【所属学会、団体、資格等】

- WDAI 会員

## 4層マルチレイヤードジルコニアディスクの審美性

- ジルコニアディスク: マルチレイヤードとモノシリックの違い
- Sakura ジルコニアディスクの特性とその可能性 (CAD/CAM)
- CIB: CARES Implant Bridge

近年のデジタル技工は、歯科技工士に作業の効率化、精度向上等、多大な恩恵をもたらしてきた。

その CAD/CAM 材料は多岐にわたりその中でもジルコニアの種類は年々増え、透光性の向上とともに我々歯科技工士も日常臨床でその選択に苦慮している。強度は高いが透光性の低い従来型ジルコニア(3Y-HA)は、フレームの上に長石系ポーセレンの築成を行うものであり、精緻なキャラクタライゼーションが可能である反面、経年的にみた陶材のチッピングや、それによる対合歯の磨耗などの欠点がある。

一方で強度は劣るが透光性の高い高透光性ジルコニア(3Y-5Y)が多く導入され、従来のレイヤリングジルコニア修復物に代わってフルカントウエで臨床応用されることが多くなっている。築盛や焼成は以前に比べると手間と時間を必要とせず、審美面でも優位性がある。

しかしながら、一般に普及しているシェードガイドは陶材のみで出来ており、マテリアルの違いから様々な臨床上の注意点が必要となってくる。

今回は色彩的な積層だけでなく、組成及び特性の異なるマルチレイヤーの特徴をもったジルコニアマテリアルを使用し、その特性を理解しそして単にデジタル技術のみではなく、歯科技工士の経験に基づくアナログ技術とも融合した活用によって広がるジルコニアディスクの可能性について述べたい。



新山 展代

Niiyama Nobuyo

歯科技工士

株式会社 CARES ソリューションセンター(東京都)

### 【経歴】

- 2005年広島大学歯学部付属歯科技工士学校卒業
- 2005年和田精密歯研株式会社勤務
- 2011年大阪セラミックトレーニングセンター入学
- 2012年医療法人社団英知会勤務
- 2018年株式会社 CARES ソリューションセンター勤務

### 【所属学会、団体、資格等】

- 日本臨床歯科補綴学会会員
- WDAI 会員

## 【懇親会のご案内】

日時:2020年2月2日(日) 16:45-18:45

会場:アリスアクアガーデン田町 (田町センタービルピアタ **3階**)

※JR 田町駅、地下鉄三田駅に隣接のビル 3階です。

※ビル内のエスカレーター、または駅2階デッキからでもお越しになれます。

※店舗電話番号 03-5427-5535

当日参加も受付けております。13:15までにスタッフまでお知らせ下さい。



アリスアクアガーデン田町  
(田町センタービル ピアタ 3階)

# WDAI 女性歯科インプラントアカデミー LINE@アカウント 情報配信開始！

下記 QR コードでお友だち登録いただきますと、WDAI からのイベント情報などが届きます。

注記) LINE のお友だち登録と、WDAI 会員登録は異なります。ご入会希望の方は、WDAI 事務局までお問合せください。

WDAI オフィシャルサイト [www.wdai.jp](http://www.wdai.jp) / eMail : [info@wdai.jp](mailto:info@wdai.jp) / tel 03-3527-3890



WDAI 女性歯科インプラントアカデミー

# LINE@

×

@zmp2999w

うれしい情報をLINEでお届け!

LINEの友だち追加から  
ID検索またはQRコードで登録してね♪

© LINE







**【予告】**

**次回、WDAI 定例会 開催予定**

開催日：2020年7月5日(日)

開催地：東京(ストロマンジャパン(株)セミナールーム)

※会員発表の募集の受付を開始いたします。

ご希望の方は WDAI 事務局まで。 [info@wdai.jp](mailto:info@wdai.jp)

①ご氏名、職業(Dr. / DH / DT)、e-mail、携帯番号 ②勤務先名、

③演題、サマリー100字程度。